

## 令和3年度 第1回 広島県道路交通渋滞対策部会

### 議事録

1. 日時 令和3年8月25日(水) 10:00~11:00

2. 場所 WEB会議

#### 3. 出席者

[委員]

高口 敏弘	国土交通省中国地方整備局企画部	広域計画課長
濱田 賢太郎	国土交通省中国地方整備局建政部	都市・住宅整備課長
北城 崇史	国土交通省中国地方整備局道路部	道路計画課長
山本 孝行	国土交通省中国地方整備局道路部	地域道路課長
山口 克己	国土交通省中国地方整備局道路部	交通対策課長
神田 忠士	国土交通省中国地方整備局広島国道事務所	事務所長
福代 智之	国土交通省中国地方整備局福山河川国道事務所	事務所長
守山 和彦	国土交通省中国地方整備局三次河川国道事務所	副所長【代理出席】
飯塚 潤一郎	国土交通省中国運輸局交通政策部	環境・物流課長
遠北 俊貴	国土交通省中国運輸局広島運輸支局	主席運輸企画専門官 輸送・監査担当
長田 和久	広島県土木建築局	道路企画課長
高森 真司	広島県土木建築局	道路整備課長
廣中 伸孝	広島県土木建築局	都市計画課長
南 博高	広島県土木建築局	都市環境整備課 参事【代理出席】
杉原 義和	広島県警察本部	交通規制課 課長補佐【代理出席】
本畝 学	広島市	道路計画課長
藤野 貴文	広島市	道路課 技師【代理出席】
佐々木 修司	広島市	街路課長
森田 環	広島市	公共交通計画担当課長
伊藤 努	西日本高速道路株式会社中国支社	企画調整課長
矢野 賢晃	本州四国連絡高速道路株式会社	しまなみ尾道管理センター計画課長
為重 敦	広島高速道路公社	企画調査課長
山岡 弘和	公益社団法人広島県バス協会	事務局長
森井 茂人	公益社団法人広島県トラック協会	専務理事
富田 直也	一般社団法人広島県タクシー協会	専務理事

※敬称略

#### 4. 議事

- (1) これまでの検討経緯
- (2) 主要渋滞箇所のフォローアップ
- (3) 主要渋滞箇所当初選定後の周辺状況変化
- (4) コロナ禍における交通状況を踏まえた今後のTDM施策

#### <議事概要>

- (1) これまでの検討経緯について確認した。
- (2) 平成31年3月に対策完了した一般国道185号休山改良の対策効果を確認し、休山トンネル西口交差点を主要渋滞箇所から特定解除することで合意した。また、対策完了箇所の交通状況や今年度以降の対策予定箇所の交通状況について確認した。
- (3) 周辺状況の変化により特に速度低下が発生している広島市西区から廿日市市の臨海部について、上平良交差点を新たな主要渋滞箇所とすることで合意し、検討を進めることとした。
- (4) コロナ禍における交通状況を踏まえたTDM施策について、各種取組を実施し、課題や効果の把握・検証をしていくことを確認した。
- (5) 市街地の渋滞対策など優先度の高い箇所について、各道路管理者において、ピンポイント対策等の検討を進めることを確認した。

#### <委員からの主な意見>

- ・休山トンネル西口交差点の特定解除にあたり、コロナ禍の影響は考慮しているか。【p. 20】  
(事務局回答) 特定解除については、2年間分のデータを分析しており、コロナ禍以前の期間を対象とした分析結果においても主要渋滞箇所の基準値をクリアしている。また、現地でも渋滞が確認されていなかったことから、特定解除は問題ないと考えている。
  
- ・主要渋滞箇所について、他に追加を検討している箇所はあるか。【p. 35】  
(事務局回答) 現時点ではないが、今後、交通状況が変化した箇所があれば、各道路管理者において確認し、必要に応じて、追加を検討していく。
  
- ・最近、国道183号の広島市安佐南区山本地区において、信号現示調整などの地元要望がある。そのような状況も踏まえて検討を進めて頂きたい。【p. 33】  
(事務局回答) 引き続き、情報提供があった箇所も含めて、各道路管理者で確認し、必要に応じて、当部会で議論していく。
  
- ・TDM施策を進めていく上で、どの程度の交通量を転換させるのかを把握する必要があるため、時間帯毎の交通量の変化を分析する必要があるのではないか。それを示すことができれば、一般の人にも理解しやすくなるのではないか。【p. 40】  
(事務局回答) 時間帯毎の交通量についても確認する。

以上